

NPO 法人市川にオオムラサキを生息させる会

ごあいさつ



令和3年も12月に入り、何かと気ぜわしい時期になってまいりました。昨年からの継続的に続いてきた非常事態宣言等が9月末に解除されたことに伴い、様々な制限も緩和されてきましたが、新たな変異株の世界的な流行が懸念されるなど、解決の方向が見えにくい状況が続いております。

さて、このような状況下ではありますが、本会の活動も本年度は新たな取り組みを行う事ができました。今後も、皆様のご理解とご支援を、よろしくお願いいたします。

＜オオムラサキの勉強＞

6月11日（金）～16日（水）にかけて、市川市立中山小学校、若宮小学校、大柏小学校の3年生の子どもたちに、「オオムラサキ」の授業を行いました。



理科の学習で勉強しているモンシロチョウと比較しながら、各グループに3～4頭の幼虫を用意しましたので、子どもたちは自分の目の前で幼虫の様子を観察する事ができました。「わー、かわいい!」「あ、ウンチした!」など、興奮しながら熱心に観察する姿がみられました。

＜オオムラサキ観察会＞

6月24日～27日の4日間、市川駅南図書館入口にて「オオムラサキ観察会」を開催しました。図書館様より机をお借りして、成虫2頭（途中から3頭）幼虫2頭、標本などを展示しました。初日から2日目までは70名位の方が来て下さいましたが、3日目190名、4日目305名と大盛況でした。



感動との出会い

3年生には「こん虫の育ち方」という単元があり、学習の中で数多くの昆虫を飼育し、じっくりと観察します。そのため、今年は3年生のフロアに「チョウの観察コーナー」を設置しました。アゲハチョウやモンシロチョウ、ツマグロヒョウモンなどのチョウの幼虫をそこで飼育し、いつでも観察できるようにしているのですが、「市川にオオムラサキを生息させる会」からいただいたオオムラサキの幼虫も、そこで飼育しました。

今となっては、自然の中でなかなか目にすることができなくなってしまったオオムラサキですが、子どもたちの身近なところで飼育していたので、子どもたちは目を輝かせて観察し、「先生！今オオムラサキが〇〇していたよ!」という報告を毎日のように聞きました。成長の過程で、蛹化の様子をタブレットで記録して見せたり、実際に羽化する瞬間を目の前で見ることができたりと、貴重な体験をさせることができました。他のチョウとはまた違った特徴があり、姿も大きいので、大人である私も見ていて感動しました。今年は5頭が無事羽化し、成虫の美しい姿も見ることができました。

来年も、オオムラサキに出会えることを楽しみにしています。

市川市立中山小学校 3年1組担任 渡邊 亮太



「市川にオオムラサキを生息させる会」について

私たちは、絶滅状態の国蝶オオムラサキの飼育活動を通して、自然環境改善と保全のための啓発を目的としたボランティア集団です。私たちは、市川市立自然博物館、市川市内の小学校ならびに幼稚園の協力を得て、子どもたちがオオムラサキの飼育活動を通して、環境改善と保全の必要性に気付いていけるよう取り組んでいます。

私たちの活動にご賛同頂き、活動面・資金面（支援会員）で支えて頂ける方を募集しています。

お世話になった3つの小学校から

知るともっとよく見たくなる

6月に市川にオオムラサキを生息させる会の方を講師にお招きして授業をしていただきました。



オオムラサキは絶滅が心配される貴重な蝶であることや成長の仕方などの説明を聞いてからの観察では、「触覚に毛みたいのが生えてる。」「吸盤みたいな足だよ。」などと言いながら子供の顔とオオムラサキの幼虫がどんどん近づいていきました。知ると親しみが湧き、それが生き物を大切に作る心につながるのだと思います。

市川市立若宮小学校 校長 片岡 玲子

学校で子供たちに指導する全てのことは、いつどこで芽を吹き花開くか分からない「種まき」だと捉えています。

この春、子供たちに虫好きが増え自然への関心が高まる、そんな種まきになればよいなと思い、オオムラサキ飼育の誘いをお受けしました。



結果は1頭のメスが羽化しただけに留まりましたが、この飼育をきっかけに関心が高まった子供たちが、蝶や蛾の幼虫や蛹を見つけては見せにくるようになりました。思いの外、早い芽吹きを見ることができ、飼育の機会をいただけたことに感謝しています。

市川市立大柏小学校 校長 舛川 真

会員・支援会員 1,000円/年会費
1,000円（一口）

＜会員特典＞

〇年2回発行する「オオムラサキ通信」を送付させていただきます。

＜申し込み方法＞

〇「参加申込書」を下記URLからダウンロードしてFAXにてお申込み下さい。

理事長：川添 茂

市川市宮久保3-3-23
090-7189-0188



